

2025年度の事業計画の概要

1 誰でもが地域に住み続けられるための条件整備に関する事業

① 地域まちづくりに関する相談・支援事業

これまでの当法人の活動の実績をもとに、追浜のまちづくりに関する相談等に対応する。また「若布収穫祭」「深浦有志の会」等「海の自然を守る」活動は、地元や活動団体と連携のもとに継続する。

② 会報「あんず通信」の発行

追浜の地域活性化につながる編集企画を検討し、年2回の発行し多方面への配布を目指す。

2 地域資源の保存・活用に関する事業

① 第三海堡遺構の見学・ガイドツアー

見学者に対するガイド事業は個人・団体を問わず、引き続きおっぱまはっけん倶楽部の協力を得て実施する。

② 貝山地下壕の一般公開に関する事業

貝山地下壕一般公開によるガイドツアーが実施となる。ホームページで募集するガイドツアーを年間6回実施。モニターツアーとしての団体見学は、可能な範囲で受け入れる。

③ 追浜の自然や歴史遺産を活かすエコミュージアム構想の検討

エコミュージアム構想の第一歩となる「おっぱままるごと博物館」（追浜の知られざる7つの魅力ポイント）の情報発信については、可能な形での成果の公表を検討する。

④ 各種冊子の発行・販売

『東京湾第三海堡物語』『追浜トンネル物語』『貝山地下壕 見学のしおり』の販売を行う。販売場所として「こみゅに亭カフェ」がなくなったので、新たな販売方法も検討する。また今期は『貝山地下壕 見学のしおり』と『追浜トンネル物語』の増刷を行う。

3 まちづくりの人材育成に関する事業

① 各種団体との交流と人材育成の実施

追浜地域の各種団体（小中学校を含む）と地域住民あるいは大学とをつなげる活動を行う。追浜地域以外、市域を越えたところでも共通する課題に取り組む団体と連携する。

② 情報発信手段の維持・充実

各種団体や地域住民と当法人をつなげ、活動を紹介する方法として、ホームページの情報更新、拡充に努める。なお、現在のホームページには現状にそぐわない部分があるので、通常の情報更新に加え必要な修正を行う。